

昭和55年度

福島県教育委員会重点施策

特集



未来をひらく県民のための生涯教育

一、まえがき

県教育委員会は、昭和五十三年三月に、「第二次福島県長期総合教育計画」及び当該計画を具体的にするため、「第一期実施計画」（昭和五十三（五十五年））を策定したところであるが、今後この計画の実現を推進するためには、計画・執行・見直しのサイクルを適正に行うことが重要である。

(一) 計画

「第二次福島県長期総合教育計画」は、本県における教育・文化の現状と問題点を明らかにし、今後における教育・文化の動向の巨視的な見通しのもとに、国における文教行政施策の当面の方向を考慮しながら、昭和六十年代を指向した施策の基本方向を定め、教育行政運営の指針とするものである。

「第一期実施計画」は本県における教育・文化の動向を徹視的に見直し、これをとりまく諸条件の今後の変化に即応しながら、施策の基本方向を計画期間中における各年度の教育行政に、より効果的に具現するための短期計画である。

(二) 執行

重点施策は「第一期実施計画」に基づく施策・事業の推進状況を年度ごとに計画の進行管理等により見直し、施